

# エステティック業の概況

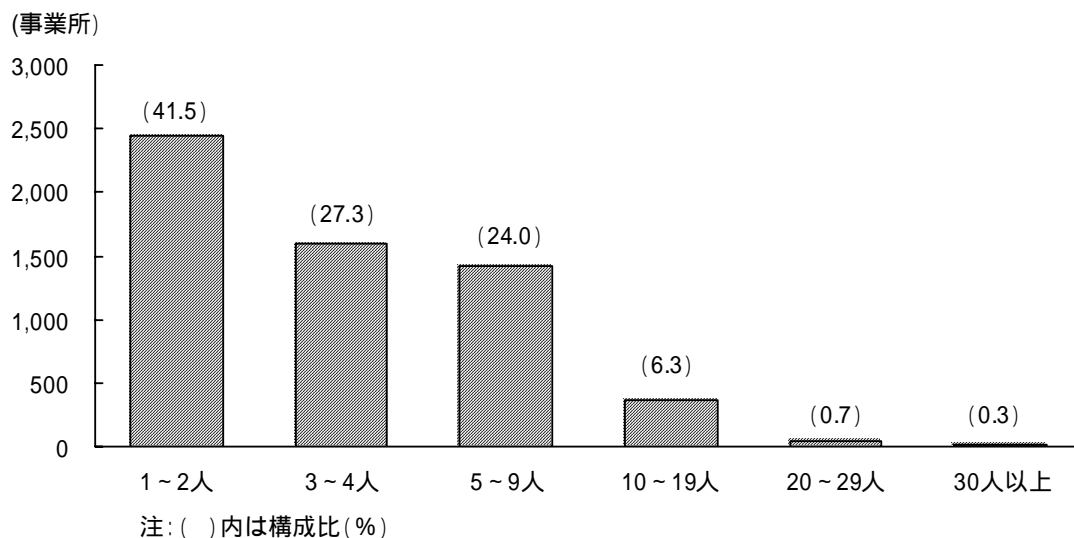
～小規模事業所が全体の約9割。就業者の女性比率が9割強～

事業所数	5 877事業所
就業者数	2万3 944人
年間売上高	2 343億円
1事業所当たり	3 987万円
就業者1人当たり	979万円
エステティシャン	1万9 318人
年間延利用者数	1 450万人

## 1. 事業所数

平成14年におけるエステティック業の事業所数は5 877事業所であった。これを就業者規模別にみると、就業者数「1～2人」規模の事業所が2 438事業所と最も多く全体の約4割を占め、「10人未満」の小規模な事業所が事業所数全体の約9割を占めており、零細事業所が多い。

就業者規模別事業所数

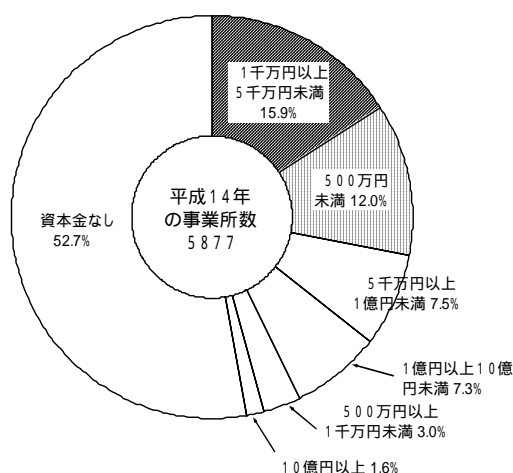


経営組織別にみると、「会社」が2 781事業所(構成比47.3%)、「個人」が3 096事業所(同52.7%)と個人事業所が過半を占めている。

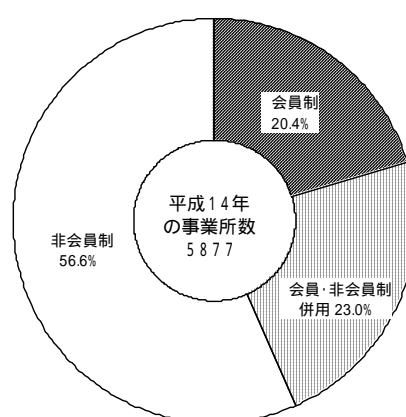
会社を資本金規模別にみると、「1千万以上5千万円未満」が935事業所(構成比15.9%)、「500万円未満」が707事業所(同12.0%)などとなっている。

運営方法別にみると、「非会員制」が3 327事業所(構成比56.6%)と過半を占めている。「会員制」は1 197事業所(同20.4%)、「会員・非会員制」が1 353事業所(同23.0%)となっている。

資本金規模別事業所数



運営方法別事業所数



## 2. 就業者数

就業者数は、2万3944人であった。雇用形態別にみると、「正社員、正職員」が、1万2958人（構成比54.1%）と最も多く、次いで、「パート・アルバイト等」が6255人（同26.1%）と就業者数の約4分の1を占めている。また、「臨時雇用者」は394人（同1.6%）となっている。

男女別にみると、「女性」が2万2861人で構成比95.5%、「男性」が1083人で同4.5%と圧倒的に女性比率が高い産業となっている。

経営組織別にみると、「会社」は1万6345人（構成比68.3%）、「個人」が7599人（同31.7%）となっている。それぞれの雇用形態別を構成比でみると、会社は、「正社員、正職員」の占める割合は7割強（構成比74.0%）と高く、個人では、「パート・アルバイト等」（構成比46.0%）及び「個人事業主、無給家族従業者又は有給役員」（同39.4%）の割合が高い。

雇用形態別就業者数

	合計		男 女 別				経営組織別			
			男性	構成比 (%)	女性	構成比 (%)	会社	構成比 (%)	個人	構成比 (%)
就業者数計	23,944	100.0	1,083	100.0	22,861	100.0	16,345	100.0	7,599	100.0
個人事業主、無給家族従業者又は有給役員	4,243	17.7	497	45.9	3,746	16.4	1,248	7.6	2,995	39.4
正社員、正職員	12,958	54.1	438	40.4	12,520	54.8	12,089	74.0	869	11.4
パート・アルバイト等	6,255	26.1	124	11.4	6,131	26.8	2,761	16.9	3,494	46.0
臨時雇用者	394	1.6	18	1.7	376	1.6	166	1.0	228	3.0
出向・派遣者(受入)	94	0.4	6	0.6	88	0.4	81	0.5	13	0.2
構成比 (%)	100.0		4.5		95.5		68.3		31.7	

部門別に就業者数をみると、施術を行う「エステティシャン」は1万9318人で全体の80.7%を占めている。

部門別就業者数

	就業者数 (人)	構成比 (%)
就業者数計	23,944	100.0
管理・営業部門	2,803	11.7
エステティシャン	19,318	80.7
その他	1,729	7.2
出向・派遣者(受入)	94	0.4

### 3. 年間売上高

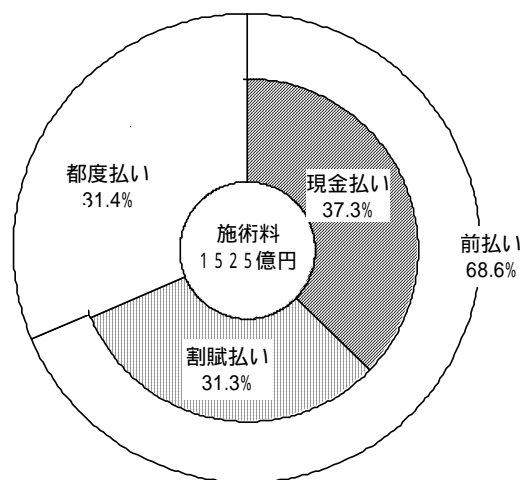
エステティック業の年間売上高は、2343億円であった。内訳をみると、「施術料収入」が1525億円(構成比65.1%)、次いで、エステティックに関する商品の販売が含まれる「その他収入」が776億円(同33.1%)と高い割合となっている。一方、「入会金収入」は、42億円(同1.8%)とわずかであった。

施術料を支払方法別にみると、「前払い」が1047億円で、施術料全体の約7割を占め、施術の都度支払う「都度払い」は、479億円(施術料合計に対する構成比31.4%)であった。前払いの内訳をみると、「現金払い」(クレジットカードでの支払いを含む)が569億円、「割賦払い」が477億円とほぼ半分づつになっている。

エステティック部門の年間売上高

項目	売上高 (百万円)	構成比 (%)
合計	234,310	100.0
入会金	4,186	1.8
施術料計	152,514	65.1
前払い計	104,662	44.7
現金払い	56,932	24.3
割賦払い	47,730	20.4
都度払い	47,852	20.4
その他	77,609	33.1

施術料の支払方法の構成比

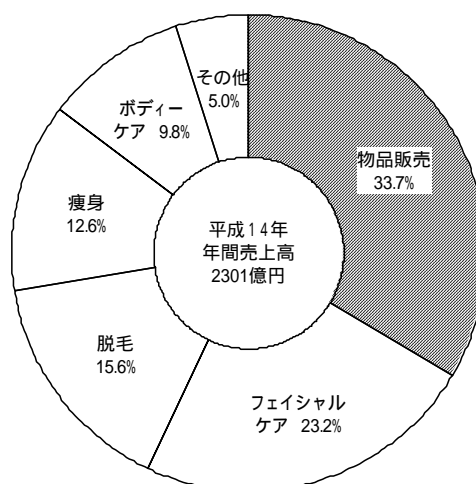


(注) 現金払いには、クレジットカードでの支払いを含む。

年間売上高(入会金収入を除く)を業務種類別にみると、「物品販売」が776億円で全体の33.7%を占めている。次いで、「フェイシャルケア」が535億円(構成比23.2%)、「脱毛」が360億円(同15.6%)、「痩身」が289億円(同12.6%)の順となっている。

施術の内訳では、「フェイシャルケア」、「脱毛」、「痩身」の3業務で施術料年間売上高全体の8割近くを占めている。

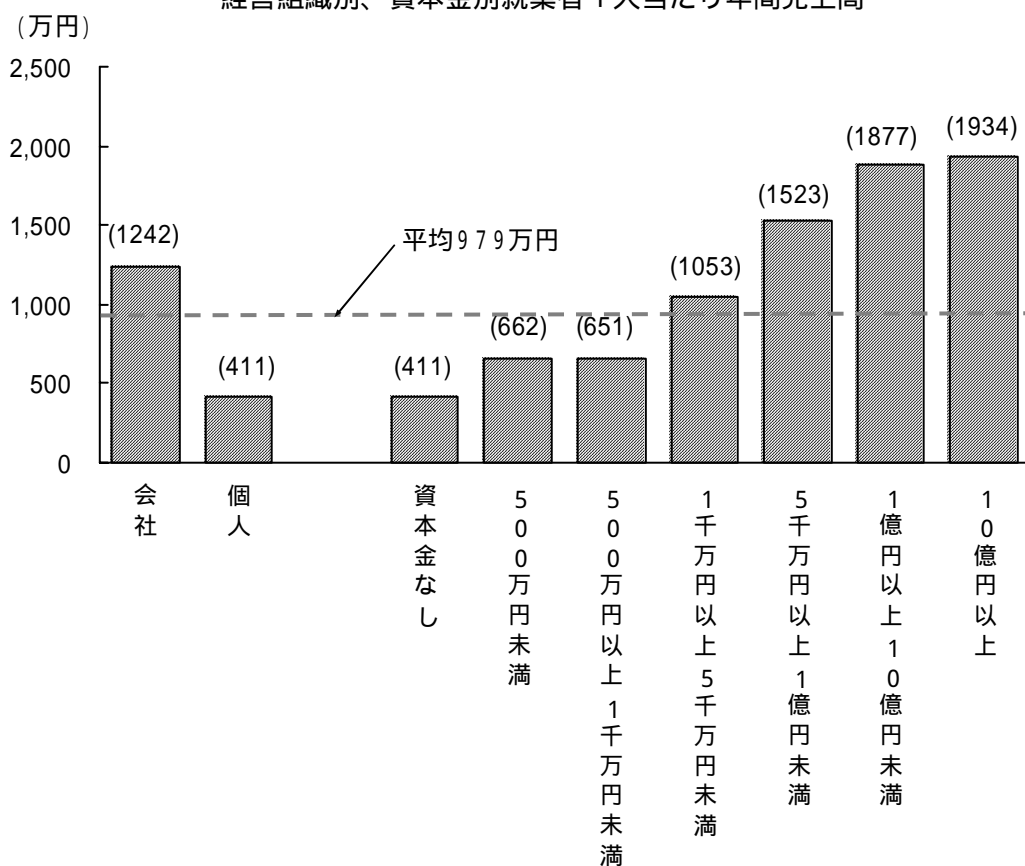
業務種類別年間売上高



(注) 入会金収入を除く

就業者1人当たりの年間売上高をみると、979万円であった。これを「会社」と「個人」に分けてみると、「会社」は1242万円、「個人」は411万円と3倍近い開きがある。また、資本金規模別にみると、資本金(会社)の規模が大きくなるほど1人当たりの年間売上高は大きくなる傾向にある。

経営組織別、資本金別就業者1人当たり年間売上高



#### 4. 延利用件数、施術単価

エステティックの延利用件数をみると、「フェイシャルケア」が600万件(構成比41.4%)、「脱毛」が317万件(同21.9%)、「痩身」が254万件(同17.5%)、「ボディーケア」が153万件(同10.5%)の順となっている。

施術別に単価をみると、「ボディーケア」が1万4848円、「痩身」が1万1392円、「脱毛」が1万1335円となっている。

施術別延利用件数

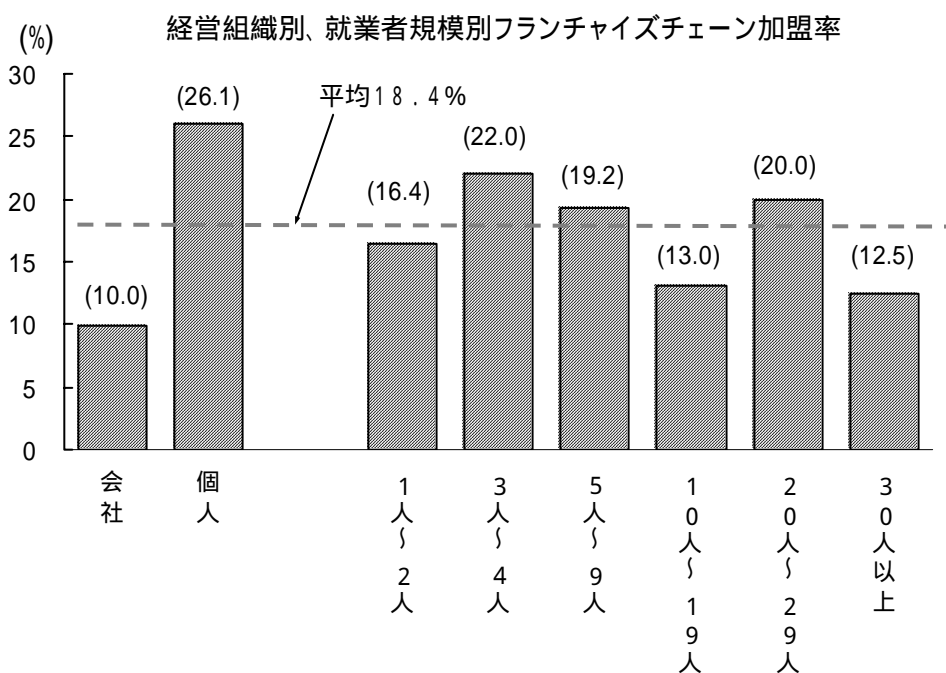
	件数(千件)	構成比(%)
延利用件数	14502	100.0
フェイシャルケア	6004	41.4
脱毛	3174	21.9
痩身	2540	17.5
ボディーケア	1525	10.5
フットケア	261	1.8
ケミカルピーリング	119	0.8
メイクアップ	101	0.7
その他施術	778	5.4

施術別単価

	単価(円)
全平均	10,380
ボディーケア	14,848
痩身	11,392
脱毛	11,335
ケミカルピーリング	9,373
フェイシャルケア	8,907
メイクアップ	8,636
フットケア	6,550
その他施術	7,447

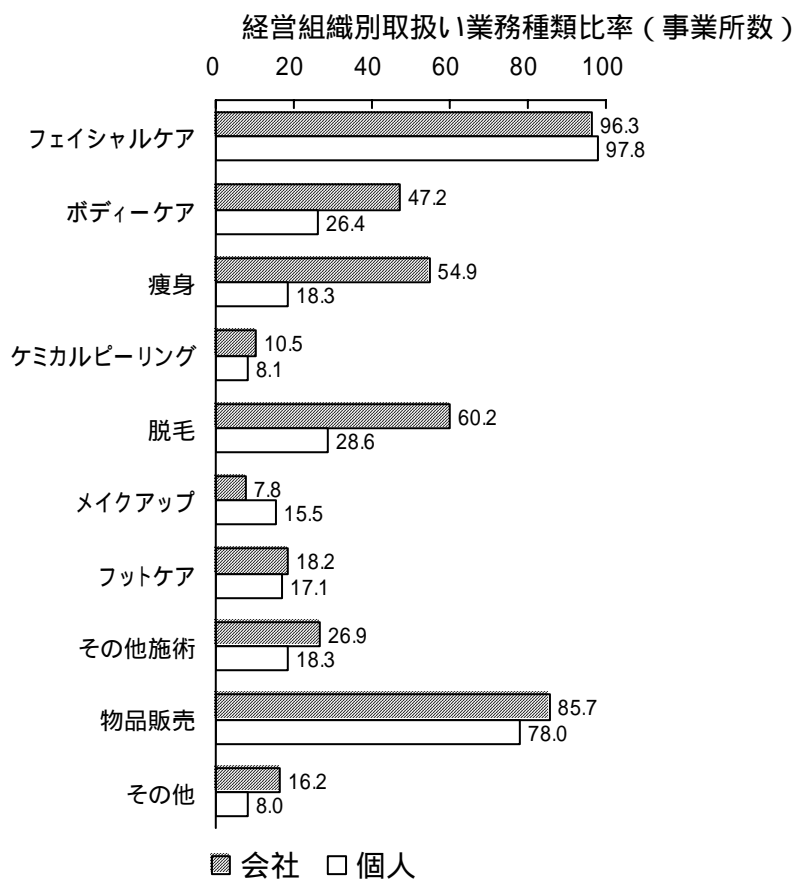
#### 5. フランチャイズチェーンへの加盟率

エステティックサロンのフランチャイズチェーンへの加盟率をみると、全体では18.4%となっている。これを「会社」と「個人」に分けてみると、「会社」の加盟率の10.0%に対して、「個人」は26.1%と約4分の1が加盟している。就業者規模別にみると、規模の大小と加盟率には強い相関関係が無いことがうかがわれる。



## 6. 経営組織別の取扱い業務種類比率（事業所数）

経営組織別に取扱い業務種類別の事業所数比率をみると、物品販売は、「会社」、「個人」とともに8割前後と高い比率を占めている。また、施術別にみると、「個人」では「フェイシャルケア」を行っている事業所の比率が97.8%と高くなっているものの、それ以外の施術（業務種類）は、どれも3割未満にとどまっている。一方、「会社」では、「フェイシャルケア」は個人と同様に取扱い事業所は96.3%と高く、それ以外の施術（業務種類）でも「脱毛」が約6割、「痩身」が5割強、「ボディケア」が約5割と取扱う施術範囲が広いものとなっている。

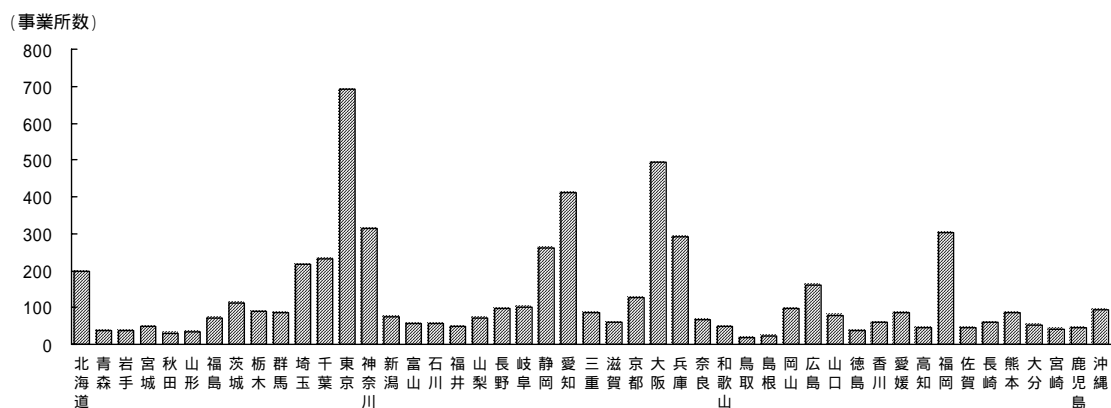


(注) 取扱い業務種類比率 = 当該業務取扱い事業所数 ÷  $\left[ \begin{array}{l} \text{会社(2781事業所)} \\ \text{個人(3096事業所)} \end{array} \right] \times 100$

## 7. 都道府県別事業所数、年間売上高

都道府県別に事業所数をみると、東京が690事業所、大阪が493事業所、愛知が410事業所、神奈川が313事業所、福岡が302事業所の順となっている。また、年間売上高をみると、東京が470億円、大阪が204億円、神奈川が172億円、愛知が151億円、福岡が113億円の順となっている、大都市集中型の産業である。

### 都道府県別事業所数



### 都道府県別年間売上高

